



## おすすめ設定

# BRAVIA Signage Free (BSF)

[ページ更新日]

2024年5月13日 更新

ソフトウェアバージョン Ver.2.0.0

スタンドアロン型サイネージを  
手間なくすぐに運用開始

### おすすめのユースケース

1. 店舗/店頭のサイネージ利用
2. ショールーム/エントランスやイベント会場での利用
3. 多店舗/他箇所設置での利用

このページで案内するモデル/対応の  
本体ファームウェアバージョン

FW-EZ20L

出荷時より

1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

### 準備

フォーマットしたUSBメモリーを1つご準備ください (推奨フォーマットはFAT32)

## 1. 初期設定 (ようこそ)

ブラビアを最初に立ち上げると初期設定画面が出てきます

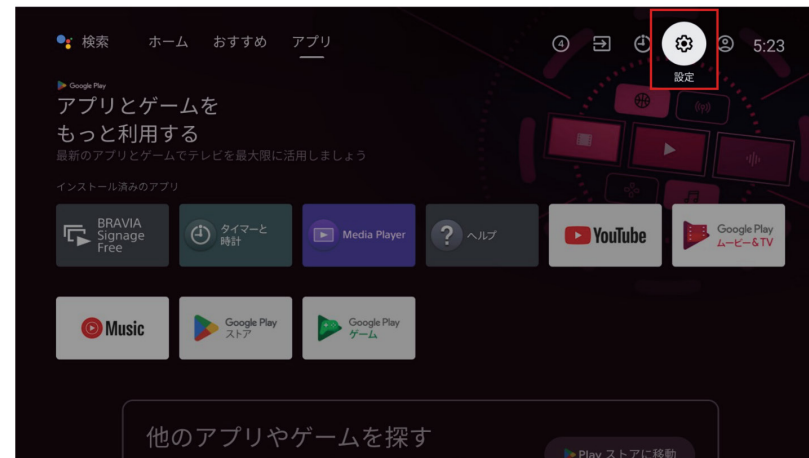
### 初期設定画面項目

項目	設定値
ようこそ 言語設定	日本語
AndroidスマートフォンでAndroid TVをセットアップしますか?	スキップ
Wi-Fi ネットワークの選択	スキップ
消費電力	切
Apple AirPlayとHomeKit	次へ
かんたん初期設定を終了します	完了

1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

## 2. ブラビア設定

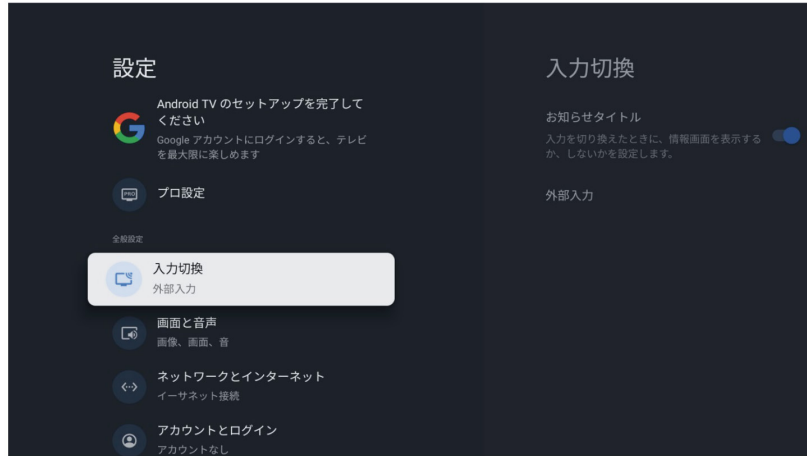
### 2-1 設定アイコンを選択



1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

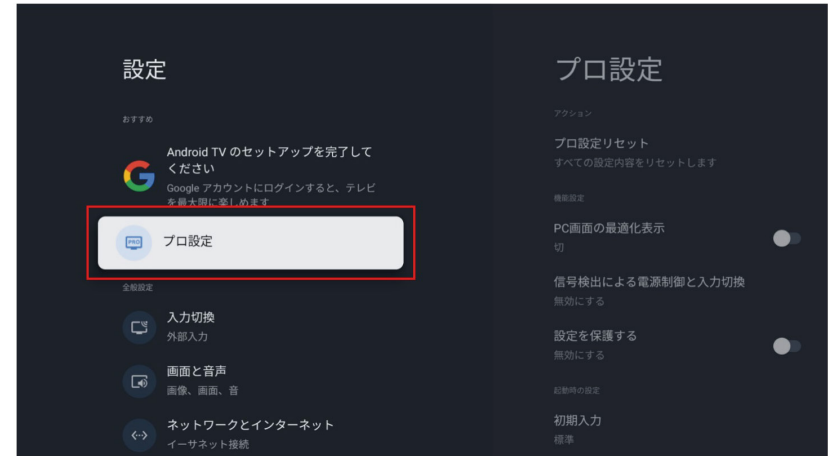
1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

## 2-2 次の項目の設定



システム>電源と省エネ設定>無操作電源オフ	切
システム>日付と時刻>タイムゾーンの設定	日本標準時
リモコンとアクセサリ>Bluetooth	オフ

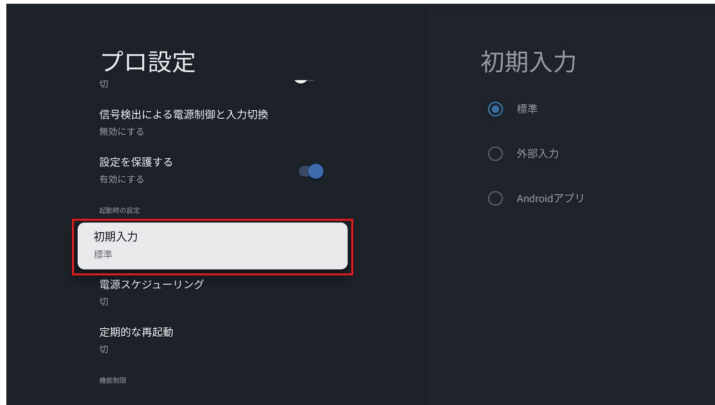
## 2-3 “プロ設定”を選択



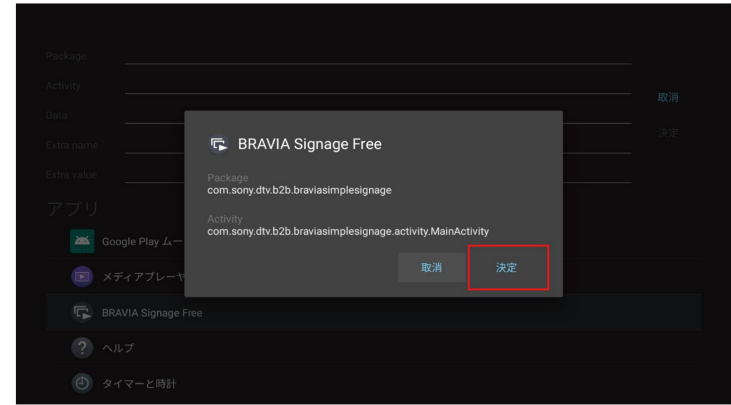
1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨の メディアフォーマット

2-4

“初期入力”>“Androidアプリ”>“BRAVIA Signage Free”を選択し、2回“決定”を選択



1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨の メディアフォーマット



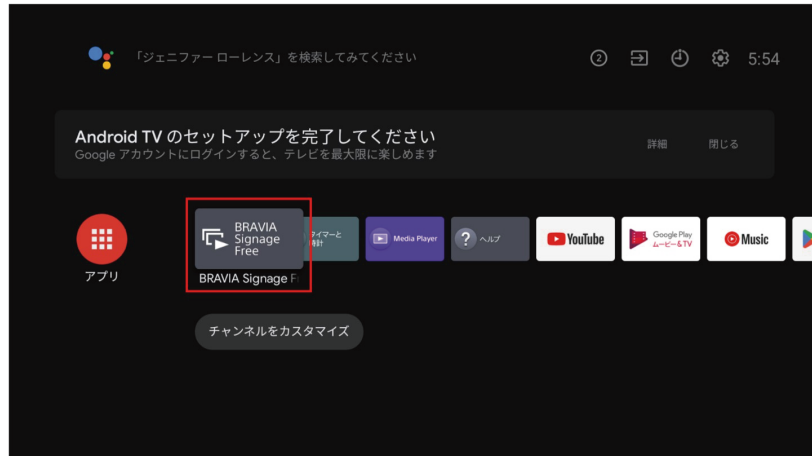
1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	<b>BRAVIA Signage Free設定</b>	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

### 3. BRAVIA Signage Free設定

3-1

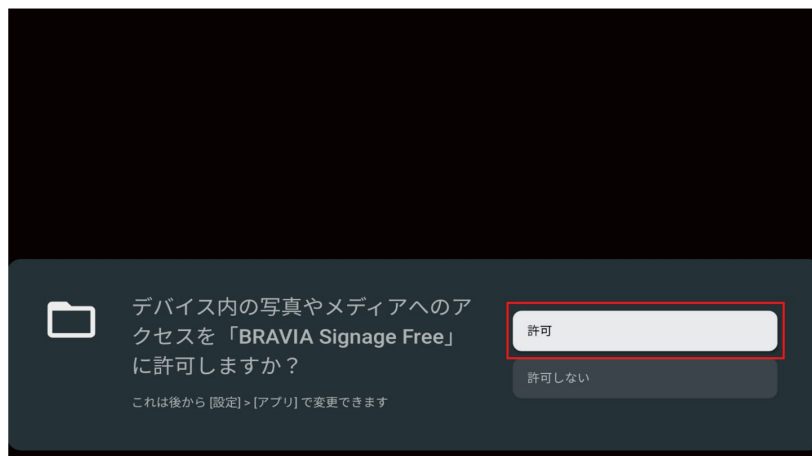
BRAVIA Signage Freeのアイコンを起動

※アイコンが見つからない場合は、一番右側にある「+」アイコンを選択し、BRAVIA Signage Freeを選んでください。



3-2

“デバイス内の写真やメディアのアクセスを「BRAVIA Signage Free」に許可しますか？”の画面が出てきたら、“許可”を選択



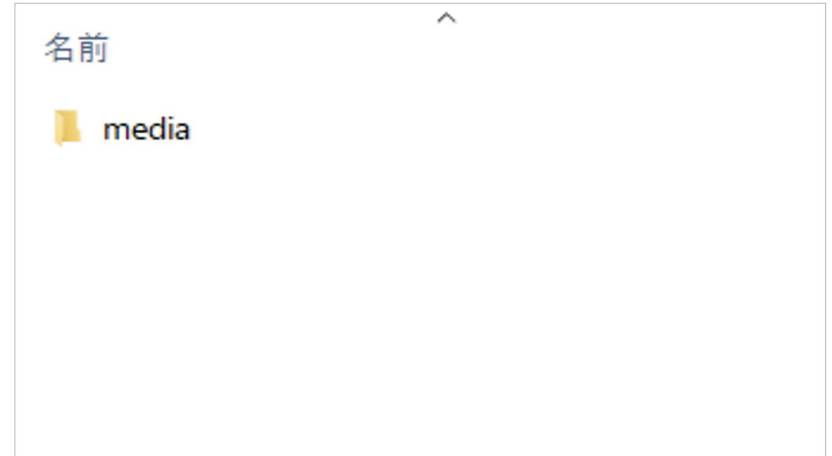
1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	<b>USBメモリーを使用する場合</b>
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

### 4. USBメモリーを使用する場合

4-1

フォーマットしたUSBメモリーの中に「media」フォルダーを作成し、その中に再生したいコンテンツを入れる

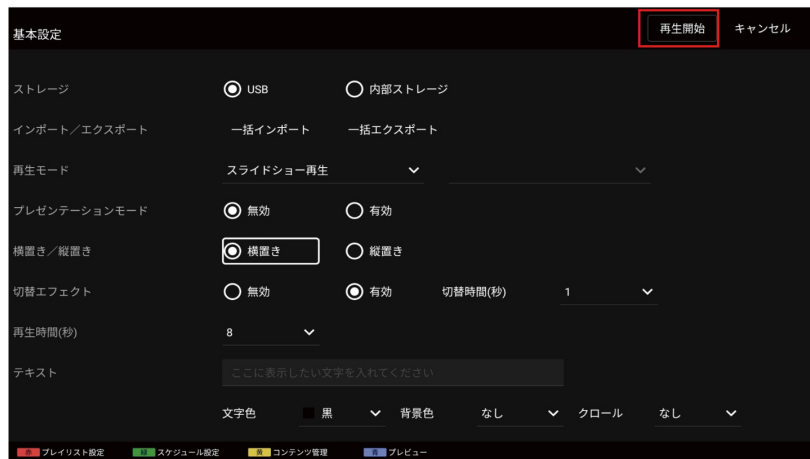
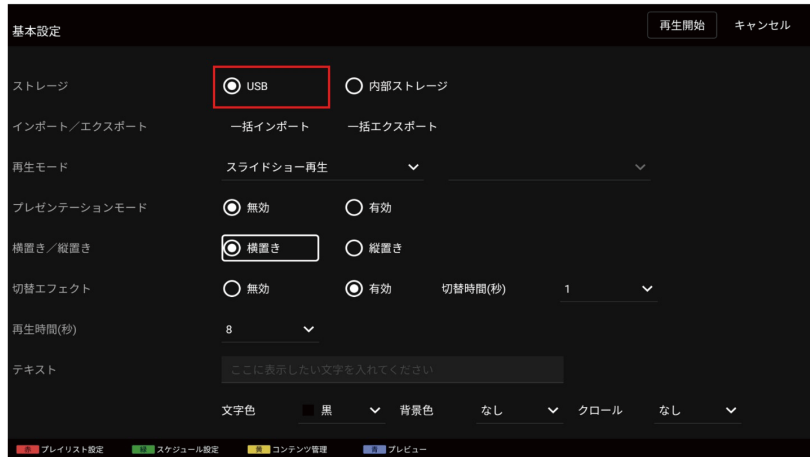
※コンテンツの対応フォーマットは、**8.推奨のメディアフォーマット** を参照



1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

#### 4-2

ブラビアにUSBメモリーを挿入した後、「ストレージ」項目で「USB」を選択し、「再生開始」を選択すると、USBメモリー内のコンテンツを再生  
 ※挿入口はどちらでもOK



#### 4-3

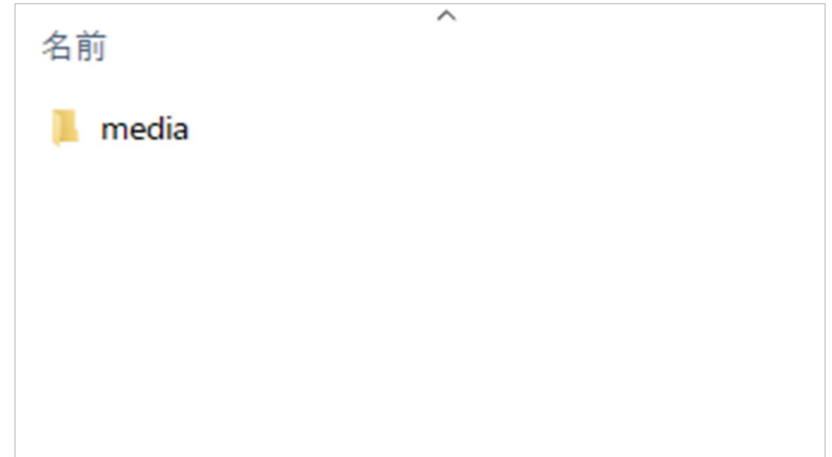
以降、ブラビア起動時には自動でコンテンツの再生を開始  
 リモコンの「1」ボタン長押しで、BRAVIA Signage Freeの基本設定画面へ移行できるので、再生モードや、縦置き/横置き、切替エフェクトなど必要な設定が可能  
 ※デフォルトの再生順は、フォルダ内のファイルを名前順にプレイバック

1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

## 5. 内部ストレージを使用する場合

#### 5-1

フォーマットしたUSBメモリーの中に「media」フォルダーを作成し、その中に再生したいコンテンツを入れる  
 ※コンテンツの対応フォーマットは、**8.推奨のメディアフォーマット** を参照



1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨の メディアフォーマット

1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨の メディアフォーマット

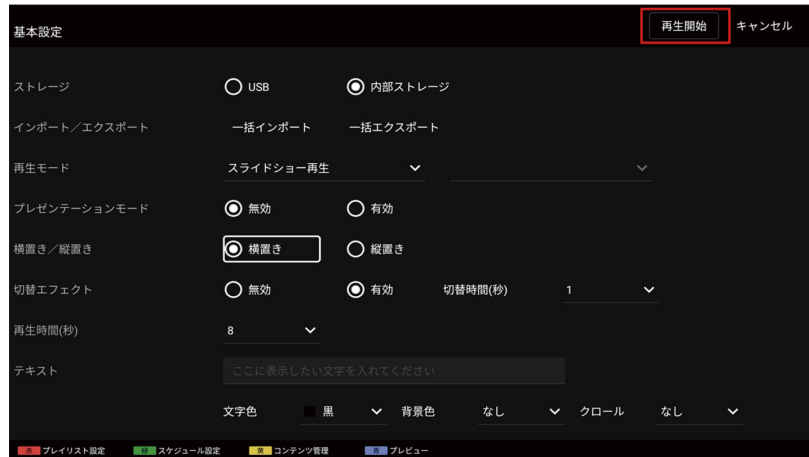
5-2 ブラビアにUSBメモリーを挿入した後、“一括インポート”を選択し、「USBドライブから以下のコンテンツをインポートします。」と出てくるので“OK”を選択  
「完了しました。」と出るので“OK”を選択



1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

### 5-3

“ストレージ”項目で“内部ストレージ”を選択したあと、USBメモリーを抜いてから“再生開始”を選択すると、内部ストレージにインポートされたコンテンツの再生が開始



1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨のメディアフォーマット

## 6. 便利な機能1 画質設定

サイネージ再生中にリモコンの“OPTIONS”ボタンを押すと「クイック設定」が表示されるので、

- ・“画質モード”よりお好みの画質モードを選択可能
- ・“明るさ”よりディスプレイの明るさを調整可能



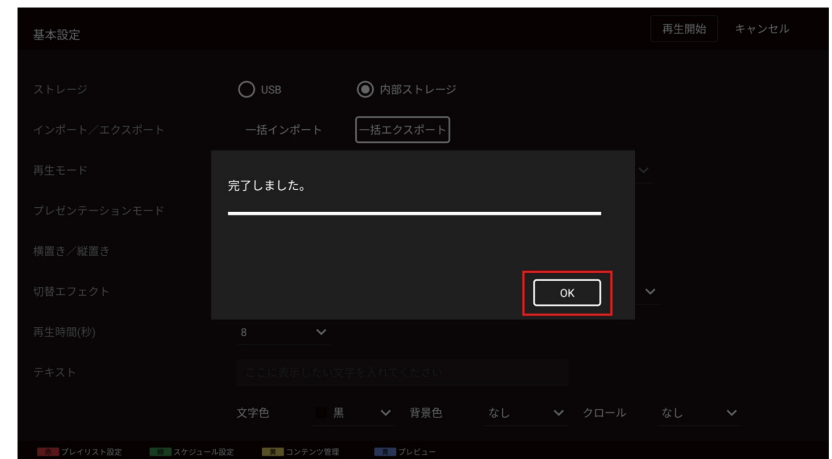


1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエキスポート	8	推奨のメディアフォーマット

## 7. 便利な機能2 コンテンツ・設定のエキスポート

“一括エキスポート”をすることで、コンテンツ・プレイリスト設定・スケジュール設定をUSBメモリーに保存可能。  
別のEZ20Lで“一括インポート”をすることで、保存された情報がインポートされます。  
複数台のEZ20Lで同一の設定をしたい場合に便利です。

- 7-1 ブラビアにフォーマットしたUSBメモリーを挿入した後、“一括エキスポート”を選択すると、「以下のコンテンツをUSBドライブにエキスポートします。」と出てくるので“OK”を選択  
「完了しました。」と出るので“OK”を選択



1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエキスポート	8	推奨の メディアフォーマット

1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを使用する場合
5	内部ストレージを使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエキスポート	8	推奨の メディアフォーマット

## 7-2

別のEZ20LのBRAVIA Signage Free基本設定画面から、“一括インポート”を選択すると、「USBドライブから以下のコンテンツをインポートします。」と出てくるので“OK”を選択「完了しました。」と出てくるので“OK”を選択



1	初期設定(ようこそ)	2	ブラビア設定	3	BRAVIA Signage Free設定	4	USBメモリーを 使用する場合
5	内部ストレージを 使用する場合	6	便利な設定1 画質設定	7	便利な設定2 コンテンツ・設定のエクスポート	8	推奨の メディアフォーマット

## 8. 推奨のメディアフォーマット

---

### ビデオフォーマット \*1 \*2

MP4 AVC、MP4 AVC/HEVC (.mp4)

MPEG TS AVC/MPEG2 (.m2ts)

\*1 最大対応解像度は3840×2160です。

\*2 フレームレートは30fpsです。

### 写真フォーマット

JPEG \*3 (.jpg、.jpeg)

BMP(.bmp)

PNG (.png)

GIF(.gif)解像度

\*3 最大対応解像度は3840×2160です。

### 音声フォーマット

MP3 (.mp3) (44.1kHz、48kHz) (2チャンネル)

AAC(.m4a) (44.1kHz、48kHz) (2チャンネル)